

令和4年度

地域経済状況調査報告

池田町商工会

I. 調査目的

中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は、2年に及び新型コロナウイルス感染症の流行や原油・原材料価格の高騰、部材調達難、人材不足といった供給面の制約もある中で、引き続き厳しい状況にあります。

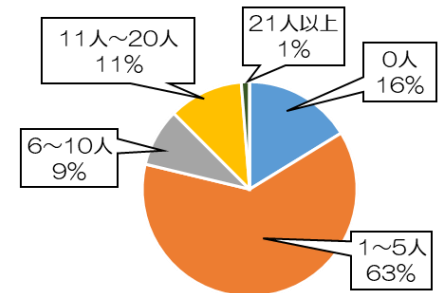
池田町商工会では、池田町内事業者の事業計画や戦略立案、経営改善に役立つ基礎データとして活用いただく目的で毎年「地域経済動向調査」を実施しています。また、本調査により、商工会としても当町の小規模事業者の事業概況やニーズについての確に把握し、今後の経営指導及び町内事業の活性化に活用することが期待できます。

II. 調査概要

調査対象者	池田町内の小規模事業者
調査方法	ヒアリング（聴取式）または、アンケート用紙に記入していただく形（留置き式）で実施
調査数	80社 ※池田町商工会会員小規模事業者から抽出 （建設業関連：20、製造業関連：20、流通販売業関連：20、サービス業関連：20）
調査項目	業種、景況感（短期・中期）、経営課題（売上、利益動向、財務動向、人材動向、事業承継動向）等
調査期間	令和4年9月
比較対象（参照）	①岐阜県：岐阜県産業経済振興センター「岐阜県の景況調査」 R4年7～9月期（来期見通しは、R4年10～12月期の見通し） ②全国：「中小企業景況調査」（中小企業基盤整備機構） R4年7～9月期（来期見通しは、R4年10～12月期の見通し）

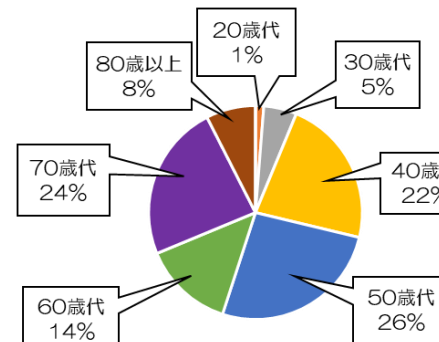
III. 調査結果

1. あなたの事業に関わる従業員数は何人ですか（役員・家族従業員含む）。



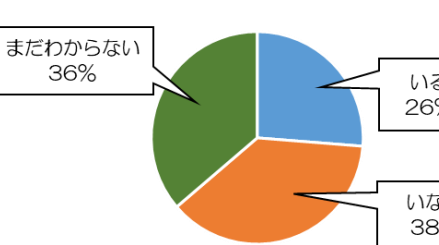
全体の小規模事業者の従業員数は、「0～5人」が約8割となっている。代表者のみもしくは代表者と数人の従業員での中小零細企業が多いことが窺える。特に、製造業は他の業種に比べて「0～5人以下」の占める割合が55%と低く、他の業種に比べて従業員数が多い中で、事業展開している。

2. あなたの事業の経営者の方の年代は、次のうちどれですか。



全体の小規模事業者の経営者の年代は、60歳代以上が46%を占めている。前々年度の調査から見ても、毎年5ポイントずつ減り続けている。過去の『中小企業白書』においても、経営者年齢が若い企業ほど、長期的な視野に立って経営を行って事業を拡大しようとする意向が強くなる可能性を指摘している。事業承継を適切に実施し、次世代の後継者に引き継ぐことで、中小企業の更なる成長が期待される。

3. あなたの事業に、後継者はいらっしゃいますか。



全体では、事業の「後継者がいる」と回答した割合は、26%となっている。後継者が「いない」「まだわからない」が7割超える。経営者の高齢化が進行しているなか、事業の持続化に向けて、後継者不足が大きな課題となっていることが分かる。

4. 今期の状況は前期と比較してどうですか。

「D1」とは・・・「良い」と回答した割合から「悪い」と回答した割合を引いた数。「悪い」が多いとマイナスになります。

【池田町内と他地域との比較】

	〔建設業〕			〔製造業〕		
	池田町	岐阜県	全国	池田町	岐阜県	全国
売上額	20.0%	42.2%	13.3%	20.0%	0.9%	-8.5%
採算（経常利益）	10.0%	49.2%	32.4%	10.0%	49.1%	32.0%
業況（自社）	5.0%	44.6%	13.1%	-5.0%	20.1%	16.7%

	〔流通販売業〕			〔サービス業〕		
	池田町	岐阜県	全国	池田町	岐阜県	全国
売上額	30.0%	-7.5%	18.4%	25.0%	1.2%	-8.4%
採算（経常利益）	10.0%	38.6%	35.0%	55.0%	35.9%	33.4%
業況（自社）	10.0%	37.7%	28.0%	15.0%	16.6%	20.3%

町内の事業者において、売上額については、サービス業が前期と比べて良好なのに対し、その他の業種は売上額が悪化している。業種別比較において、一般的に『商業』である流通販売業とサービス業と比べ、建設業・製造業が、採算面もしくは業況面においての今期の状況の悪化が見て取れる。コロナ禍からの業績を回復させている業種も存在するなか、建設業では特に資材高騰がコロナ禍の追い打ちとなっていると思われる。

5. 来期の状況は今期と比較してどうですか。

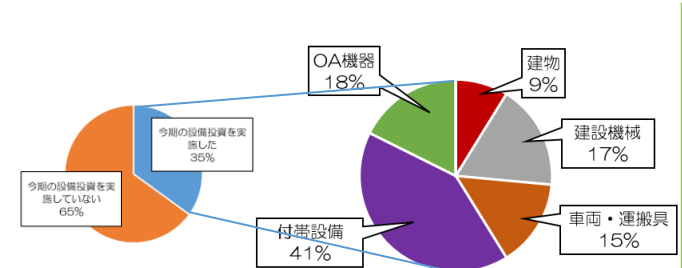
【池田町内と他地域との比較】

	〔建設業〕			〔製造業〕		
	池田町	岐阜県	全国	池田町	岐阜県	全国
売上額	10.0%	48.5%	18.6%	25.0%	0.9%	11.6%
採算（経常利益）	40.0%	53.1%	29.2%	10.0%	40.1%	27.7%
業況（自社）	20.0%	48.5%	14.4%	5.0%	17.8%	11.7%

	〔流通販売業〕			〔サービス業〕		
	池田町	岐阜県	全国	池田町	岐阜県	全国
売上額	15.0%	14.5%	18.1%	20.0%	10.5%	11.6%
採算（経常利益）	15.0%	38.6%	32.4%	25.0%	39.2%	30.0%
業況（自社）	20.0%	28.4%	15.8%	15.0%	20.1%	11.9%

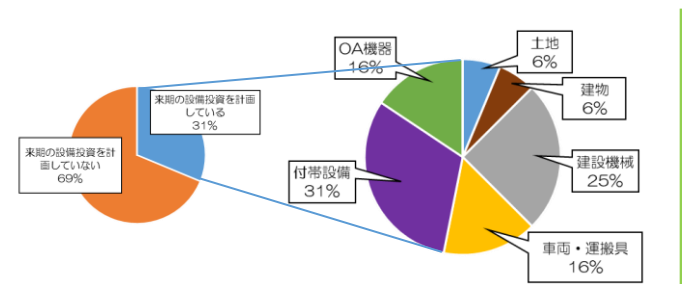
来期の状況は、特に製造業・サービス業において今期と比較して悪化すると予想している。製造業においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に加え、原材料価格の高騰や部素材不足・燃料価格高騰などの社会情勢の変化が事業に及ぼす影響が、大きくなっている。コロナ感染症の影響の長期化だけでなく、今後の社会情勢も踏まえた足下の事業継続とその後の成長をいかに考えるかが重要となっている。

6. 今期の新規設備投資は、どのような状況ですか。



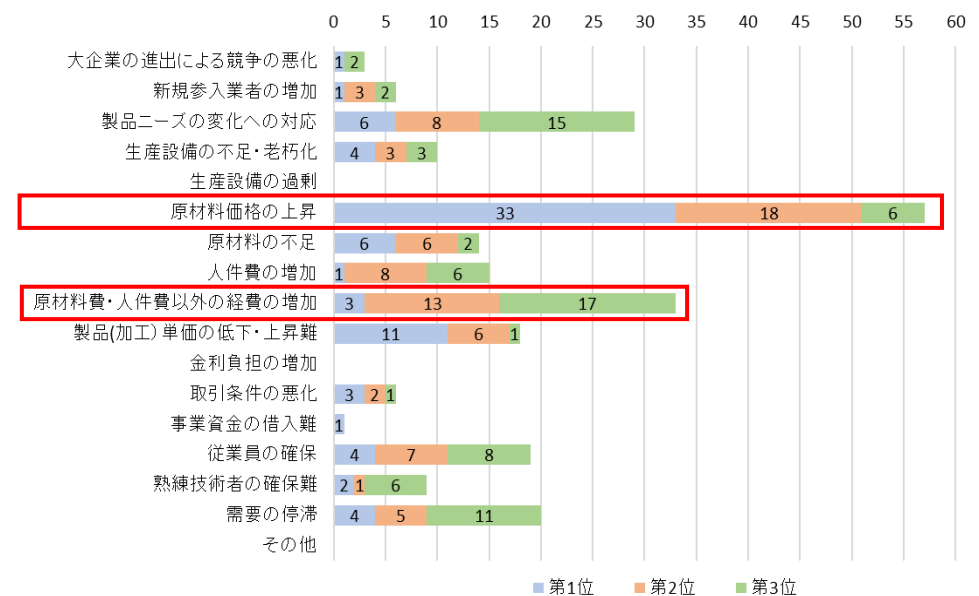
今期の新規設備投資の実施状況は、前年度調査とほぼ同じ35%となっている。内容としては、「付帯設備」が前年度比20ポイントUPの41%と大幅に増加している。

7. 来期の新規設備投資は、どのような状況ですか。



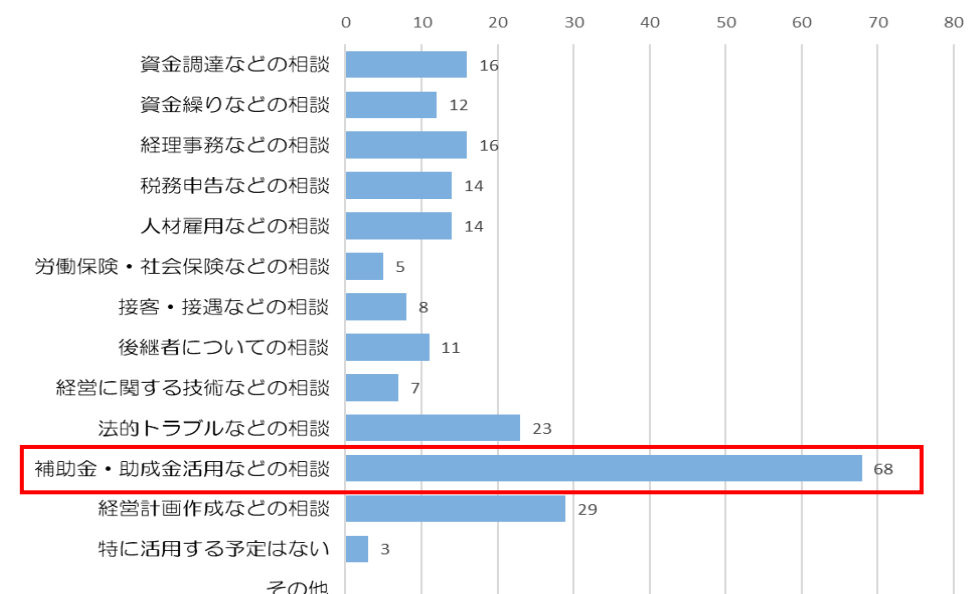
来期の新規設備投資として、31%が新規設備投資を計画している。事業継続力の強化及び競争力の強化に向けた「デジタル化投資」が今後重要であることは考えておきたい。

8. 直面している経営上の問題点を3つ以内で選び、重要度の高い順に順位を記入してください。



現在直面している経営上の問題点の総数としては、「原材料価格の上昇」がもっとも多く、次いで2位が「原材料費・人件費以外の経費の増加」、3位が「製品ニーズの変化への対応」となっている。全体としてこれまで「需要の停滞」が問題点の総数としては多かったが、価格面・コスト面の影響が大きな問題点となっている。原油・原材料価格の高騰、部材調達難など外部環境の激変に直面している中、いかに対応するかが今後の事業継続していく上での重要なポイントと言える。

9. 今後、商工会をどのように活用したいですか。



今後、商工会の活用内容としては、1位は「補助金・助成金活用などの相談」、2位は「経営計画作成などの相談」、3位は「法的トラブルなどの相談」との回答が多い。小規模事業者等向けの補助金・助成金には、業況が厳しい中からの脱却や新たな販路開拓、生産性向上など様々な種類がある。上手に活用して「売上拡大」「生産性向上」「販路開拓」「人手不足解消」などに役立てるとよいであろう。

池田町商工会では、事業所様から支援のご要望を頂いた際には、ご訪問等してお悩みやお話を聞かせて頂き、今後どのようにサポートさせて頂くかといった支援方法についてご説明・ご提案させて頂いております。事業所様に寄り添う“身近なパートナー”として、各種支援やお役に立つセミナー等を行っていますので、お気軽にご相談・ご参加ください。